



藤木小だより



(児童数 272名)

学校教育目標 自ら考え 心豊かで 自立する子どもの育成

〒808-0071 若松区今光一丁目18番1号 TEL 791-2731 FAX 791-2732

校長 外山 典子

どのような夏休みにしますか？

7月20日～8月25日までの長いようで過ぎてみれば短いような、37日間の夏休みが始まります。毎年、「『くきのうみの花火大会』と聞くと、さあ、夏休みが始まる」と思います。今年度も天候に恵まれ、開催されますように願っています。

さて、その夏休みですが、夏休みの最初、特に今日は「今年の夏はあれもしよう。今まで以上にメリハリを付けた生活をしよう」「暑くなってゲームばかりしそうだから、時間を決めてしよう」など、張り切っているのではないのでしょうか。そのわくわくした思いがある間に 今年はどうのような夏休みにするのか、したいのか、計画を立ててみませんか。

◎ 1学期を振り返ってみましょう。

暑い中、懇談会お越しいただき、ありがとうございます。短い時間でしたので、各担任の先生方とじっくりと話ができなかったかもしれません。また、今年度から所見がなくなり、物足りなさを感じていらっしゃる方もいると思います。

本日、担任の方はあゆみを渡す際、子どもたちに頑張ったところやさらに頑張してほしいところを一言付けています。是非ともその内容と保護者の方が聞かれた内容とをお互いに話し合いながら、1学期を振り返ってください。その振り返りが2学期への意欲に必ずつながっていきます。

◎ 生きる力を付けていきましょう。

夏休みの宿題が出ていますが、私からも1つ。お手伝いを毎日1つしましょう。37日、続けてください。でも何でも構いません。月曜日にお風呂掃除、火曜日にゴミ出し。というように内容が変わってもいいし、ずっと茶碗洗い、でも。

続けるということは根気のいることです。それだからこそ、毎日行うことに価値があります。お出かけ先でも、荷物を持つなどもできます。

お手伝いは、その人の生きる力を付けることになります。ロボットが活躍する時代になっても、その人が身に付けた根気強さやお手伝いをするによって自然と学んだ段取り力は生きていく上で不可欠なもの。この夏休みを活用して、どんどんお手伝いをしましょう。

◎ ものより体験

よく「ものより体験」と言われます。高いスマホを買うより、いろんなことを体験してほしいと思います。中学生になると部活動で時間を取られることが多いです。ぜひ、今のうちに、虫取りやセミ取り。または、「こども文化パスポート」を活用して文化に触れるなど、日頃できないことやってみませんか。例えば、北九州市立美術館なら子どもは無料。大人も常設展なら300円です。

◎ 今年度の水泳学習が終わりました。

2学期には行いません。1学期に8時間の水泳学習でしたが、かなり泳げるようになりました。そして水泳学習の最後は、全学年とも着衣泳を行いました。いくら泳ぎに自信があっても衣服を着て川や海に入ると溺れやすくなります。そのことを体験してもらいました。夏休み中、水の事故にはくれぐれも気を付けてください。

◎ よい歯の表彰

毎年、全校児童が受けた歯科検診の折、6年生の児童の中から 虫歯がなく、あごの咬み合わせがよい児童が表彰されます。今年度は、迫田さん、松浦さんでした。2人とも羨ましいくらい、きれいな歯並びで美しい歯です。

虫歯は、風邪などとは違い、放っておいて治るものではありません。ある人はこの夏休みの間に治療しませんか。

◎ 家庭学習強化週間

中学校の定期試験に合わせて行っている取り組みです。今回は2年生の分を掲示しています。宿題だけでなく、2年生でも「自学」に取り組んでいる様子が分かります。是非とも、夏休みの間も取り組んでください。